

月刊

税理士事務所

CHANNEL

・監修・
ミロク会計人会連合会

2012.1

No.365



撮影：豆本義弘・北陸ミロク会計人会会長 場所：富山湾の日の出(所在地：富山県高岡市)

1

まるごと連合会

- ミロク会計人会連合会 役員●年頭挨拶 …… 2
- ミロク情報サービス代表取締役 是枝社長●年頭挨拶 …… 5
- 「第36回全国統一研修会・京都大会」●分科会開催報告 …… 6
- MJS TOPICS ●東京国立博物館特別展 & SOX BOX キャンペーン案内 …… 14
- ミロクシステムQ&A ●『ACELINK Navi 法定調書(よくあるお問い合わせ)』 …… 15
- リレーエッセイ●中部ミロク会計人会会長 石川 光男 …… 19

★次号は“まるごと中部会”です。

2012 初春

ミロク会計人会役員 新年のご挨拶



ミロク会計人会連合会
会長 平川 忠雄

ミロク会計人会の会員の皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は東日本大震災が発生しました。被災地域の先生方には心よりお見舞い申し上げます。復興に向けて多大のご尽力なされておられると思います。1日も早い回復を祈念いたします。

昨年、ミロク会計人会連合会として復興のための寄附をお願い致しました際には、多くの会員の方々よりご寄附を賜り、赤十字社へ納付させていただきました。誠にありがとうございました。

税制改正は昨年「復興増税法」が成立し、同時に平成23年度税制改正の積み残し分の法人税率実効税率5%引下げを行い、残余の改正として平成23年12月10日に平成24年度の税制改正大綱が決定され、中小企業税制の拡充・延長などが盛り込まれました。

他の部分は平成24年度改正法とともに上程される「社会保障と税の一体改革の関連法案」に入る予定となっていて、いわば平成24年度改正法は異例の3段階改正といえます。

本年はミロク会計人会連合会として会員先生方の付加価値業務促進の事業を展開する予定であります。どうかご協力をお願いいたします。

復興は道半ばといえますが、日本経済は完全復興に向けた歩みを少しずつ進めています。

会員先生方の本年のご健康、ご発展、ご活躍を祈念いたします。



北海道会長
井内 敏樹

「津波の発生時刻に鳴るサイレン、それに合わせガレキの上で父と子が海に向かつて合掌している」。行方不明の母と妹を探し続けて3日目の写真だった。

死者、行方不明者の数2万人余は統計数字にすぎず、一人一人に起きた悲しみは今年になっても癒されることはないと思います。

国家とは、国土と国民があつてはじめて成り立つ共同体です。その国民の生命と財産を守り、国土を保全し、社会を維持するための「会費」が税金のようです。

今度の震災でどれほど多くの人が、被災地に多額の寄付をし、あるいはボランティアに参加したか。これは国民の義務などとはいわれなくても公平な課税、必要などころに税が配分されるという信頼される国家があれば、私たちは喜んで「会費」を負担するのだが、ということを確認したのだと思います。

我々税理士には、この国家の根源である税について独占的な地位が与えられています。そのため、この税を通じて、国家と国民を結びつける義務があるのではないのでしょうか。責任の重要性を再認識し、今年も業務を行っていきたいと思います。

本年が会員の皆様にとりまして良い年であることをご祈念申し上げ、年頭のご挨拶いたします。



東北会長
福嶋 朗

まずもつて昨年の東日本大震災に際しましては、全国各地のミロク会計人会会員先生方より多額の義援金をお寄せいただきまして、ありがとうございました。また、ミロク情報サービス様よりも被災会員への機器類の無償貸与、就活支援等の施策を講じていただきましたことに、合わせて感謝いたします。

被災地の復興に向けましては、5年ないしは10年という長いスパンでの取り組みが必要と感じております。その復興の司令塔となるべき復興庁設置法案によりまして、復興関連事業の総合調整及び予算の一元管理に加え、「関係省庁の長は復興担当の勧告を十分に尊重する」と明記されております。復興担当が強力なリーダーシップを発揮し、実効性のある復興事業をスピーディーに推し進めてくれることを願うばかりでございます。

我々の足元は震災により疲弊した地域経済の影響はもとより全国的に見ましてもデフレ、円高下、まさに苦境の最中にあります。しかしながら復興の灯火を絶やしてはなりません。今年一年を「復興元年」となすべく、我々会計人のやり方で、被災会員ともどもこの苦境に立ち向かってまいります。つきましては、各単位会会員先生方並びにミロク情報サービス様には、従来にも増してのご支援・ご鞭撻のほど、お願い申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。



関東信越会長
井上 泰一

ミロク会計人会の会員の皆様におかれましては、お健やかに初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年、3月11日に宮城県沖の海底を震源とする観測史上最大規模の「東日本大震災」が発生し、この地震を原因とする大津波が東北地方と関東地方の太平洋沿岸部に壊滅的な被害をもたらしました。この震災による死者・行方不明者は、約2万人、被害額は、16兆から25兆円といわれております。また、この地震と津波により東電福島第1原発事故が発生し、大量の放射能物質の漏洩がおこり農業・畜産業をはじめ、様々な関係者に大きな被害をもたらしました。被災地の一日も早い復興をお祈り致します。震災に加えて、T P P問題、タイの洪水、欧州経済危機、円高による不況が続いております。このような経済情勢の中で、「復興増税」、「社会保障と税の一体改革」等による負担の増大が見込まれ、我々の関与先である中小企業は、大変厳しい環境の中にあります。

このような厳しい状況にある中小企業の発展のため、M J Sのシステムを活用して、少しでも貢献していくことが、我々会計人としての努めであると思っております。

関東信越会では、昨年に引き続き会員増強をはかり、会の目的に沿って、より充実した活動を推進してゆきたいと思っております。

会員の皆様方の益々のご健勝をご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



東京会会長
金井塚 清

会員の皆様にはお健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年、東日本大震災・津波被害・原発事故と甚大な被害を被った人々のことを考えますと、素直におめでとうとも言いきくい新年幕開けのようです。冬の寒さも加わり厳しい中にも、多くの人々に元気をもたらす力強く復興の歩みを進めていただきたいと思います。被災地の皆様にとっても明るい年となりますよう祈念いたします。

昨年暮に平成24年度税制改正大綱が発表されました。全体的に小粒の減税内容で明確な代替財源はどうか。社会保障と税の一体改革に伴う消費税増税等が年度未だに国民に理解され、経済活性化、特に中小企業を活性化するような税制改正があることを期待しております。全国の99%を超える中小企業は前年よりさらに厳しい環境の中にあります。業界の繁栄だけでなく雇用の問題も中小企業の再生なくしてはありえません。関与先企業とMJS、そして各会計事務所が身近な相談相手として税務相談、資金繰りの支援、経営改善計画等、一体となつて対応することによってこの苦境を乗り越えることを確信しております。

当会計人も順調に推移しておりますが今年も三時間研修、職員研修の充実、会員増強、そして11月8日(木)には東京会主催による全国統一研修会を開催予定しております。皆様の一層のご理解、ご協力をお願い申し上げます。今年もより良い一年でありますようご活躍をお祈りいたします。



北陸会会長
豆本 義弘

『降る雪を 腰になづみて 参りて来し 駿もあるか 年の初めに』 大伴宿禰家持 『万葉集』 卷十九(四三〇)首 訳 降積ちた雪に、腰まで埋まりながらやうて参つた甲斐があらましよう 年の初めに

平素から、会員の皆様には、ミロク会計人会の活動に、多大なるご理解とご協力を賜っておりますことに対しまして厚く感謝申し上げます。さて、未曾有の被害をもたらした昨年の東日本大震災により、被災地の深刻な事態をもたらした。震災から本日に立ち直るには、10年、20年の歳月がかかるであろうといわれています。

震災そのものは天災であり、誰にもコントロールできない偶然の出来事ではありますが、これを機に破壊された日本の経済システムをリセットし、再スタートを切るという覚悟が必要ではないでしょうか。我々の過去を振り返ると、団結し、助け合うことにより幾多の困難を乗り越えてきています。大自然の前には、人の力は無力であつても人々は支えあふることによって強くなれると思ふのです。この様な時こそ、一層MJS・顧問先・会員事務所が支え合い、この難局を乗り越えていくことが求められているのではないのでしょうか。失われた20年と呼ばれるように経済の低迷に喘ぎ厳しい状況ではありますが、『組織の拡大』と『組織の活性化』をはかりつつ、『研修活動』の充実には力を注いでまいりたいと思つております。

終わりに、会員の皆様の益々の健康と本年が良い年でありますようご祈念申し上げ、蕪辞であります、新年頭のご挨拶と致します。



中部会会長
石川 光男

会員先生方には、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年3月11日は忘れもしない未曾有の東日本大震災に見舞われました。ご関係の方々には深く哀悼の意を表し、被災にあわれた方々には深くお見舞い申し上げます。また東北地域だけではなく、全国的にも社会、経済、政治など各方面にわたり、甚大な影響を及ぼし、未だ避難所生活を続けるを得ない状況であります。一日も早い復興を願うばかりです。

その上になお欧州の金融危機・タイの洪水など中小企業を取り巻く環境は例年以上の重層的な厳しさであります。私ども会計人の顧客である中小企業の方々に、今こそ全身全霊をかたむけたサポートをすべき時であります。財務は言うに及ばず、経営全般に向けて中小企業のベストパートナーとしての社会的使命であります。

サポーターとしての基盤の確立として更なる研修の充実と会計人全国会員の連携をより強め、会員相互の交流を深めるための委員会制度の活性化、これら多面にわたるミロク会計人会の活力が求められています。本年が会員の皆様方にとりまして、なお一層良い年でありますようご祈念申し上げ、新年のご挨拶と致します。



近畿会会長
林 伸三郎

確申期真つ只なか、日本中を震撼とさせ、大きなダメージを与えた、あの悪夢のような地震、津波に加え原子力発電所のトラブル。開催の是非が問われた近畿会担当の第36回全国統一研修会京都大会は、おかげさまで無事終えることができました。全国の会員諸兄とMJSの多大なるご協力の賜物と心から御礼申し上げます。

さて、過去最高水準の円高・ドル安、高齢化の加速、世界の人口は70億を超え増え続けているのに日本の人口は減少、いよいよ日本は少子社会の到来、何十年分のツケがまとめて廻ってきました。税制は社会保障と税の一体改革や復興基本方針で増税のシナリオが描かれ、本丸の消費税の増税議論が活発になるなか、官の肥大化には使わないとした「目的税」化も明確に打ち出されました。

10年越しのデフレの要因は経済の低迷と急速な少子高齢化が重なった結果で「縮みゆく日本経済」人口オーナスを実感します。これらは、わが業界にも影響があり、ピンチをチャンスに向けた付加価値の高いサービスと軸とした事務所経営がますます必要です。連合会総務委員会で検討しております「一会計人会の財政基盤充実策」は、WEB図書販売に続き第2弾として顧問先企業のリスマネを目的とした生保会社との業務提携が整い実施の運びとなりました。今後、各単体会のご協力をお願いすることとなります。ご理解をお願い申し上げます。今年一年どうぞよろしくお祈り申し上げます。

最後にになりましたが、昨年の『第36回全国統一研修会京都大会』に参加させていただき、古都京都の歴史・文化的遺産に触れ、また近畿会の先生方の『おもてなしの心』に今尚感動が続いています。近畿会に心から御礼申し上げます。いづれにしましても、私共は後退は出来ません。『心をつなぐ』前に進みましょう。今年一年どうぞよろしくお祈り申し上げます。



中国会会長
武安 紘二

全国のミロク会計人会の先生方におかれましては、心新たに新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

■昨年は3月11日の東日本大震災による東日本の大惨事、加えて東電福島第一原発の世界を震撼させた大事故。日本全土が大変な一年となりました。『がんばろう日本』『こころをつなぐ』を国民的スローガンに復旧・復興が進んでいます。一日も早く被災された方々の生活再建と原発事故の収束を祈るばかりです。

■さて我が業界も長期に亘る経済・景気不況により、年々厳しい環境下に置かれています。それにより私共の関与先企業、地方の小・零細企業は、回復の見えない不況スパイラルに押しつぶされそうです。しかしこんな時こそ、私共は全国各地で頑張っているミロクファミリーの全国ネットワークを活用し、互いに情報交換に取り組み、何としても現状打破を目指したいものです。■他方、私共はミロク情報サービスからの高品質の商品とサービスの提携を受けています。会員事務所の収益向上と関与先企業の業績回復には、これをテコにして一層の改善を進めたいと考えます。■MJSスタッフの皆さんには、さらなるご支援をお願いするところ

です。



四国会会長
藤本 正義

今年の3月には一年を迎える東日本大震災で気付かされたことがあります。それは日本の伝統的精神が完全には失われなかった事実です。これほどの大災害に見舞われたにもかかわらず、被災した多くの人々は他者を思いやる気持ちを忘れず、手を携え合い前を向いて黙々と耐えています。その姿に日本人の潔さと慈しみの心を感じずにはいられません。それが、それに比べ四国に本社がある大王製紙（業界3位）前会長の「日本人の真価」と対比して語り継がれるでしょう。

昨年12月に四国松山出身の主人公3人の物語「坂の上の雲」の第3部がテレビ放送されました。その時代の明治人は明るい未来を求めて一生懸命に坂を登って行きました。現代日本人は閉塞感に覆われ誇りを持っていません。だから明治人の「誇り」と「気概」を思い起こしてもう一度先人たちの「奮励努力」を、今こそ日本人は噛み締めるべきではないでしょうか。

さて経済も、世界では欧州の債務問題・タイ洪水による日系企業の被害、国内では歴史的円高・TPP交渉への参加は是非等々、もう野田内閣の「安全運転」だけでは政権運営はできないかもしれません。我々会計人もこんな時だからジタバタしないで希望を持って関与先である中小零細企業の期待に応えていきたいものであります。

会員の皆様にとりまして、本当に良き年でありますように心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



九州国会会長
船越 久人

昨年は東日本大震災という未曾有の大災害が起こり、日本にとって試験の年になりました。また、福島原発事故の問題についても、一日も早い復興復旧収束を願うばかりです。

一方、我が福岡ソフトバンクホークスが、文字通りの完全優勝で、年末にはパレードもあり、福岡の町はまさにホークスの年でした。この調子で九州がより良く活性化してくれば、景気も良くなるだろうと期待しております。

経済は消費の落ち込みと経済の歯車の回転不足となつて、振るわなくなつてきています。円高もその大きな原因のひとつであります。円高が進めば、産業の空洞化がどんどん進むことになるでしょう。日本においては東日本の復興も大事ですが、経済の活性化も大きな問題です。

また、新聞でもTPP交渉参加の問題が大きな話題となつております。TPPに参加することになれば、我々税理士の職域である税務サービスについても、開放される可能性が生じます。税理士法を整備して我々の職域の確保を確実なものにしていかなければならないと思います。日本は資源のない国だから貿易立国しか生きる道はないようなことを、小学科の社会の時間に習ったことを思い出しますが、そういう意味では、TPP交渉参加は総論賛成でしようが、各論の段階ではいろいろ調整事項が生じることになりそうです。

最後に本年が会員の皆様にとりまして、より良き年でありますようにご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



沖繩国会会長
知花 直治

新生日本へと夢と希望を託し、新春を迎え志あたらたにしているところであります。

昨年の3月11日確定申告の真つ只中、東日本大震災が発生し、尊い多くの命が犠牲となり、多くの方々が被災され日本中深い悲しみに包まれた一日でした。さらに東電福島原子力発電所事故、いまだ収束しておらず、多くの皆様が今尚不安な生活を余儀なくされています。沖縄の地から喪心よりご冥福とお見舞い申し上げます。

沖縄県は先の第二次世界大戦で唯一民間人も巻き込んだ地上戦のあった所であり、多大な犠牲と全島が焦土と化した場所であります。長い年月をかけ県民の努力と多くの方々のご支援ご協力のもと復興し今日の繁栄があります。

「なでしこジャパン」のように折れない心、あきらめない強い心を持って日本国民が英知を結集して頑張れば必ず早期の復旧復興ができると信じています。

国外においてはギリシャに端を発しイタリヤにも飛び火したEUの財政危機問題、米国のデフォルト騒動など、米國経済の失速と世界的にも深刻な状況にあります。

いかなる状況であっても私たちはクライアントである中小・零細企業の良きパートナーとして税務、経営、資金繰りなどをさまざまな問題をMJSシステムを活用してサポートしていきたくと思います。

新しい年が会員の皆様にとりましてより良い一年でありますよう祈念して、新年のご挨拶とさせていただきます。



連合会監事
北村 具頼

今年辰年で、干支九星では壬辰六白金星中宮の年にあたります。壬（みずのえ）は陽性の水で、万物を養い巡る大河、辰は陽性の土で万物奮い立つ、上昇運とされています。また、六白は大きな天空を意味しています。

昨年は内外共に厳しい年でした。今年はその大底から反転する機運が見えてきそう、手探りの中、秋口からは良い兆しが見え始めるともいわれています。明るい年を期待したいものです。

ところで最近オリンパスの損失隠しに元社長や監査役が深くかわつていたことが明るみに出たり、エールの大王製紙が特別背任容疑で取り調べを受けたりしています。

一方で地方の法人会役員が長年にわたつて横領を続けていたりなど、大から小に至るまで、我々専門家として看過し得ない事件が次々に起きています。

内部監査では手に負えないこれらの事案に対して、厳しい外部監査が必要で、我々が社会から要請されていることに応えられるよう研鑽し、努力することが今年こそ求められているのではないかと思います。

辰年へ 上昇気流を 見定める
幽犀子



連合会監事
鈴木 孝

ミロク会計人会の皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年発生した、3・11東日本大震災で相当数の死者・行方不明者を出し、日本経済が低迷した上、福島原子力発電所の爆発事故で世界を驚かせ観光客をはじめ日本の輸出品が輸入禁止を受け、大きな被害を受けました。

各国からの援助を受け復興に全力を挙げておりますが、原子力発電所事故の安全が確保されるには30年を超える困難が待ち受けております。さて、昨年東日本大震災の本格復興策を盛り込んだ、2011年度3次補正予算が成立し、復興需要が期待できます。しかしながら復興財源を確保するため長期にわたる復興増税が実施されます。

一方「社会保障・税一体改革成案」で2010年代半ばまでに消費税率10%の引き上げが検討されており、増税時代が予定されており、このような悲観は別にして、東日本復興需要とギネスに認定された「スカイツリー」5月オープンや電気自動車の普及・税金の減免措置実施等で製造業や産業界の景気向上に期待したい。

中小企業の我々に対する期待も大きいのがあります。中小企業の皆さんが元気を取り戻すために、MJSと緊密な連携をはかりながら企業や納税者のために努力してまいりる所存であります。

本年も皆様によりまして良い年でありますようご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

謹んで新年のご挨拶を申しあげます。



株式会社ミロク情報サービス
代表取締役社長
最高執行責任者
是枝 周樹

2011年の多難を乗り越えて

日本経済はリーマンショック以降、緩やかな回復基調にありましたが、昨年3月11日に発生した東日本大震災により多くの人命が奪われ、また経済的にもサプライチェーンが寸断されるなど、深刻な状況に陥りました。さらに、原子力災害やタイの洪水の影響、欧州の金融不安や米国の景気減速、そして長期化する円高、デフレ経済など、2011年は日本にとって厳しい試練の年となりました。

日本の底力、日本らしさ

しかし、このような経済環境の中で、日本企業が震災以前の生産能力を回復するために、早期にサプライチェーンを復旧させたことは、日本企業の底力を改めて世界に知らしめる結果となりました。

また、さまざまな企業、業界団体、NPO・市民団体などが被災地の復興支援に立ち上がり、多くの人々が手を携えて復興への道を歩むことにより、日本国民全体の連帯感が一層強まったように思います。

一方、スポーツ界では、サッカー日本女子代表の「なでしこJapan」が、FIFA女子サッカーワールドカップドイツ大会で優勝したこと、世界を驚かせ、日本国民に大きな自信と勇気を与えてくれました。フィジカル面で強い海外勢に対して、「日本らしい」チーム戦術で、みごとな優勝を飾りました。

厳しい経済・社会情勢の中で、多くの人々が「日本の底力・日本らしさ」を様々なシーンで実感したのではないのでしょうか。

「MJSらしさ」を大切に

「MJSらしさ」とは何かを考えますと、創業当時からMJSを支えてくださっている全国の会計事務所様との信頼関係が基盤になっています。会計事務所様やその顧問先企業様に対して、最適な経営システム、経営ノウハウ、経営情報サービスを提供し、先生方とともに中小企業を元気にすることが、MJSの使命です。

MJSは創業以来、財務・税務を中心とする経営システムを自社で開発し、MJS社員が直接、お客様のご要望を伺い、製品・サービスをご提供しています。そしてお客様がお困りの際には、全国のサポート要員が全力でお客様対応を行っております。

常に会計事務所の所長先生・職員様に寄り添い、真摯な姿勢で地道にお客様の発展・繁栄に貢献していく姿に、「MJSらしさ」があると私は思います。

お客様本位の企業活動を

本年、お客様満足度を二層高めるために、システム提案力やサポート力向上のための人材強化を徹底的に行います。また、お客様の情報システムを守るためのBCP (Business Continuity Plan : 事業継続計画) 支援、セキュリティ対策支援を積極的にご提案し、同時にお客様のニーズに合ったクラウドサービスの提供に向けた取り組みも強化してまいります。

当社はこれからもお客様の視点に立ち、お客様に喜んでいただける新しい価値(経営システム・経営ノウハウ・経営情報サービス)を提供し、先生方のご期待を超えられるよう、そして真のパートナーとなるよう全社一丸となって精進してまいります。今後ともご支援、ご指導賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、諸先生、職員の皆様のご健勝を祈念申しあげ、新年のご挨拶とさせていただきます。



第1分科会

「顧客サービスの強化に繋がる電子化の実践」



第1分科会の会場風景

第1分科会は山下和重税理士事務所（兵庫県たつの市）と友利博明税理士事務所（沖縄県浦添市）の協力のもと、「電子化による月次業務の実践」「電子化による決算処理」「ACELINK NX-iproを活用した電子化支援」の3部構成で開催されました。とりわけ第1部は寸劇仕立てだったこともあり、多くの先生方が楽しみながら電子化のメリットを理解された様子でした。

■第1部 事例紹介

「電子化による月次業務の実践」

第1部ではリアルタイムで京都会場と山下事務所、友利事務所をインターネットカメラでつなぎ、「電子化による月次業務の実践」というテーマの寸劇が披露されました。

京都会場の左スクリーンに友利事務所の様子が映され、右側には山下事務所の様子が映されました。寸劇は、山下事務所の顧問先が沖縄の友利建設で、京都会場にはその友利建設を担当している山下事務所のスタッフが出張で来ているという設定で行われました。

まず友利建設の売上高が確定した

ところから寸劇はスタート。同社のスタッフは月次の売上明細をファックスするために、京都会場にいる会計担当の携帯電話に電話をかけます。

すると、会計担当は「遠隔操作でファックスをチェックするから、通常通り兵庫の事務所にファックスを送ってほしい」と友利建設に依頼。そこで、友利建設のスタッフは兵庫の山下事務所にファックスします。通常であれば、京都にいる会計担当は兵庫に送られたファックスを見ることはできませんが、京都の会計担当は事務所に電話して、スタッフにi Compassの受け入れ準備をしてもらいます。

i Compassの接続が完了すると、会計担当は京都の会場から兵庫



説明する山下会計事務所の山下和重所長

の事務所にある自分のパソコンを遠隔操作し、サーバーが友利建設からのファックスを受信しているかどうかを確認。会計担当は京都会場からファックスを受信した旨を友利建設に電話して、数字の確認を行います。

つづいて会計担当は試算表の作成に移り、数字が合っていることを確認すると、試算表の担当欄に電子印鑑を捺印。友利建設に電話で試算表を作成した旨を報告し、京都で iComPass を使って試算表のデータを事務所の所長のフォルダに移動します。そして、会計担当は兵庫の事務所に電話をかけて、所長に試算表のチェックを依頼。所長が試算表の所長欄に電子印鑑を捺印すると、今度はそのデータを清書フォルダに移動。さらに、これを京都の会計担当が確認し、パスワードを設定した後、友利建設にメールで送信。電話で数字を再度確認してもらい、電子化を活用した月次業務が完了しました。

■第2部 事例紹介

「電子化による決算処理」

第2部は電子化による決算処理について、山下会計事務所のスタッフの方が紹介。電子化の基礎はもちろん、電子化によってどのように業務

が改善されたかを披露されました。電子化とは紙文書を電子文書に変えること、紙文書で行っていた仕事をすべてコンピュータで行うことを意味します。当事務所ではすべての業務を電子化していますが、今回は決算についてお話しします。

まず決算を行うために必要な元帳の作成に関してお話しします。従来は紙でしたが、現在は元帳も電子文書で作成しています。電子文書作成ソフトを導入していれば、プリンタで出力する際に仮想プリンタを選択するだけで電子文書を作成することができます。電子文書では、それぞれの



寸劇を行う山下事務所・税理士の山下重樹氏(右)

ページに目次をつけることができずし、付箋をつけることもできません。また、当事務所では手引書などの書籍も電子化しています。電子書籍版のものを使ったり、書籍をすべてスキャンして電子化したりしています。ページ移動がスムーズなのはもちろんですが、検索がスムーズに行えるのが非常に便利です。

電子文書を効率的に扱うためにはマルチモニターが存在がポイントになります。当事務所では申告作業をスムーズに行うために、職員の机には3台のモニターを設置しています。従来は元帳の紙とモニターを見比べながら入力作業を行っていましたが、現在は左のモニターに元帳を映し、真ん中のモニターで入力作業、右のモニターでチェック作業といった感じで使い分けています。

申告書が完成したら、職員全員がアクセスできるファイルサーバーに入れておきます。また、それらのデータは顧問先ごと、年度ごと、業務ごとといった階層に分けておくことで、誰もが簡単に閲覧できるようにしています。もちろん、電子文書ですから破損したり、紛失したり

する恐れもあります。そこで、当事務所では外付けハードディスクで定期的にバックアップをとったり、MJSの情報漏えい、IT資産管理アプリアンス「SOXBOX」を導入したり、ファイヤーウォールでセキュリティを高めたりしています。なお、こうしたセキュリティの手法はISO 27001規格に従って行っています。

このように電子化を進めてきた結果、毎年約20万枚使用していた紙を約8万枚に減らすことができました。作業時間については最も効果があつたところで35%も削減することができました。

さらに、電子化は顧問先への付加価値提供にも貢献しています。そのひとつが決算報告会です。ファイルサーバーのデータをノートパソコンを使って、スクリーンに映しながら顧問先に売上高の推移や経費の内訳などを見ってもらうわけです。

最近では税務調査も電子データで対応するようにしており、当事務所ではそれを電子税務調査と呼んでいます。税務調査官の質問にスピーディーに答えることができますので、顧問先にも喜んでもらっています。

「ACELINK NX-PROを

活用した電子化支援策」

第3部ではMJSの営業推進部 会計事務所システム企画グループの笹正博部長が最新システム「ACELINK NX-PRO」を活用した電子化支援策を紹介しました。

「ACELINK NX-PRO」の特徴のひとつがホームウィンドウの画面です。画面の左には顧問先選択エリア、右側には業務の選択エリアがあります。ログイン担当者によって、表示される顧問先が自動的に絞り込まれるほか、コードや法人・個人、決算月を指定することで、さらに絞りこむことができるようになっていきます。また、履歴を見れば最近使った顧問先を選択することもできます。

左側の顧問先を選択すると、右側にはその顧問先に必要な業務が表示されます。また、表示の仕方は年度ごと、業務ごとなど、自由自在に選択することができるようになっています。つまり、顧問先毎に仕切られたキャビネットの中から、年度別、業務別に分類されたバインダーの中から必要な書類を取り出すような実務に即した構造になっています。

また、作業を行う処理ウィンドウも使い勝手を重視した設計になっています。「ACELINK NX-PRO」では切り替えタブ機能を搭載し、一面面で複数の画面を立ち上げても、それらを切り替えながらスムーズに閲覧することができるようになっており、限られたスペースを効率よく使える工夫が随所に盛り込まれています。

そのほか、作成した帳票を見栄え良く出力する機能も搭載されています。帳票用の表紙だけでも数種類のデザインがあり、カラーでの出力にも対応しています。さらに、一括印刷という機能もあり、決算にかかわる資料(法人税申告書や決算内訳書、減価償却明細など)を表紙付きでまとめて出力することができます。

電子文書の整理でも抜群の機能があります。電子文書に一定の情報を登録しておく、それに従って自動的に名称を付け、ファイリングしてくれる機能が備わっているのです。また、この機能はワードやエクセル、スキャナーで読み取った情報にも対応しているため、電子文書の整理を効率的に行うことができます。今後とも弊社のシステムをご活用いただき、電子化を推進していただきたいと思っております。

第2分科会

「頑張れ日本の中小企業」

〈講演者〉 政策研究大学院大学特任教授

橋本 久義氏

第2分科会では橋本久義 政策研究大学院大学特任教授が「頑張れ日本の中小企業〜中・韓・印・越・泰に負けない経営〜」という演題で講演。日本の中小企業が置かれている現状や今後の発展の可能性についてお話しいただきました。

私はもともと通産省で働いておりまして、24年前から木曜日に町工場を訪問し、これまでに3308社を訪れてきました。中小企業を訪れると魅力ある社長から創業時の話や事業転換の話聞くことができ、消費者のニーズの変化やその会社の努力を実感することができます。本日はその経験をもとに、私が感じた日本の中小企業の現状を披露したいと思います。

まず今後の景気はどうなるかという話を話していきたいと思えます。私は前から今年は景気が回復するといってきました。その理由のひとつは今年がうさぎ年だからで

す。うさぎ年はアメリカ大統領選挙の前の年にあたり、候補者を立てる政党が積極的に景気対策を打つことで日本の景気が引きずられて良くなるのです。もうひとつの理由は定額貯金が20兆円、国債が10兆円償還になるということです。定額貯金が20兆円償還になると、民主党が相続税制を変えると発表していたこともあって、多くの人が使うに違いありません。公共投資と同じくらいの金額が不動産や貴金属の購入に動くだろうと予測しています。

また、サブプライムローン問題もひと段落つきました。バブルの時は素人が多大な被害を受けましたが、サブプライムローンに関しては金融機関のプロが被害を受けました。彼らにしてみれば、今回の問題は骨折のよいうなものでしたし、政府筋の対応も早かったため、それほど大きな混乱にはならなかったのです。それから、今年には原発問題が浮上しましたが、福島第一原発の構造上、再臨界はもう起こらないと考えられます。風評被害などもしだいに和らいでいくと思えます。



第2分科会の会場風景

そのほか、東日本大震災の復興特需もあります。たとえば、被災地には手入れが必要な家屋が100万戸近くある上に、被害を受けた公共施設も多数あります。また、自動車需要も120万台といわれているので、中小企業にとっては受注を増やすことができる絶好のタイミングとなっているのです。ただし、その際に労働に関する規制緩和が必要になります。たとえば、計画停電が発表された際に、ある工場では4月1日から午後10時出勤、朝7時退社が発表されたそうなんです。実際には計画停電がなかったので実現しなかったそうですが、実際にそうした勤務体系をとる場合は夜間勤務の賃金を1割増程度に抑えられるようにしなければ、多くの中小企業が経営難に陥ってしまうでしょう。また、流出した家屋、工場に関してはローンを免除する必要があると感じています。

ただし、政治が与える影響には注意が必要です。実は私は鳩山由紀夫君と東京大学の同期で、今でも親しくさせてもらっています。彼は誰に対しても優しく、純粹で曲がったことが大嫌いです。そして、根回しやネゴを嫌う傾向があります。そして、協調することができない場合は組織を分割したり、縮小させたりするのです。菅直人氏に関しても同じような傾向が見られました。彼らはともに大きな組織で意見を取りまとめていくという経験がないために、このような傾向に陥ってしまうのです。ですが、野田佳彦総理が出てきたことで、この状況は変わるかもしれません。野田首相は1957年生まれで、父上は「おわら風の盆」で有名な富山県八尾市の出身です。父上は自衛官で習志野駐屯地にいたため、野田首相は船橋生まれだそうです。父方も母方もそれほど裕福ではなく、トランクの上に食器を並べてご飯を食べていた時期もあったといえます。そして、政治活動をはじめると、86年10月1日から毎朝、津田沼駅や船橋駅などで演説をしていました。私もその前をたびたび通りましたが、彼は雨の日も嵐の日も演説を行っていました。話によると、2010年6月8日に財務大臣の辞令をもらうまで続けていたそうです。また、野田首相の奥さんは江戸川区の町工場の社長の娘でもあるので、きっと中小企業の気持ちかわかるはずです。

野田首相が活躍できるかどうかは、田中角栄氏における早坂茂三秘書官、小泉純一郎氏における飯島勲秘書官のような秘書官がいるかどうかのポイントになります。主君のために根回しを行い、メディア対策などをしっかりと行える人材を従えられるかどうかは鍵を握るわけです。ちなみに、秘書官というのは朝から晩まで総理にべつたりの存在ですから、総理のことが大好きでなければ務まりません。是非とも野田首相には秘書官をはじめとした官僚をうまく使い、中小企業振興をはかってほしいと思います。

さて、中小企業にとっては中国というキーワードもポイントになります。BRICS(ブリックス)も注目されていますが、こちらは競争相手にはならないと思います。やはり、中国と折り合いをつけることが大切なのです。中国がブラックホールであり、世界中の製造業が吸い込まれているのは間違いありません。ただ、日本はアメリカやヨーロッパの国々のような吸い込まれ方をしていません。欧米諸国は会社を金儲けの道具として捉えています。大部分の日本の社長にとっては会社はわが子なのです。少々金遣いが悪かろうが、頭が悪かろうが関係なく、わが子が苦しんでいれば救うのが当たり前なのです。だから、日本は赤字会社であってもなかなか倒産しないし、売られたりしないのです。そのため、欧米諸国に比べて、日本では塗装や金



講演する橋本久義氏

型、メッキ、板金、溶接、プラスチック成型などの町工場が数多く踏み止まっているのです。そして、その結果、リーマンショックの直前まで欧米諸国で対応できない仕事は日本の町工場に発注されるようになっていたのです。世界的な不況や原発問題で一時的に落ち込んでしまったものの、今後とも欧米諸国からの需要は確実にあると思います。

それにしても、日本の中小企業は貧しい暮らしをしすぎじゃないかという指摘があります。なぜそうなるかという点、今が場替えの時だからです。場替えというのはマーチャン用語なのですが、ツキの流れを変えるための作業のことを指します。

経済でもツキの流れというのはあ

りまして、ついていけないときに負けるのは当然のことなのです。ですが、日本の中小企業は何度も場替えをくり返してきてきました。マーチャンにおいてもそうですが、ツキがない時にどうするかは肝心です。心を平静に保ち、新しい顧客を開拓し、地道にコツコツ体系を整えて、チャンスのときに飛び出せるようにするかどうかは重要なのです。たとえば、日本の中小企業は不況になると、節約や掃除に励み、分野に挑戦し続けてきたわけです。その点、アメリカは辛抱が足りないので台をひっくり返して、会社を倒産させたり、身売りしてしまいます。ヨーロッパはそんなことはありませんが、守りに入る傾向があります。ドンドン事業規模を縮小させていき、何とかバランスを保とうとするのです。その結果、小規模で技術力が高い会社ばかりになってしまうのです。

それから、アジアの社長は大した根拠もないのに楽天的な傾向があります。負け続いたら、ほかの商売でもいいじゃないかとすぐに考えたりするわけです。また、中国などでは自分が負け続けるのはルールがおかしいからだ、独自のルールをつくるこ

ともあります。

それに対して、日本の社長は勝つまで事業をつづけるという傾向があります。カメラに関してこそそうでしたし、テレビだってそうです。実際、アメリカに150社のカメラメーカーがあった時代、日本には18社のカメラメーカーしかありませんでしたが、今ではアメリカが2社なのに、日本は当時の会社がそのまま残っています。そして、私は今度は自動車産業で同様の事態が起こるのではないかと見ているのです。

日本の自動車メーカーは大変だといわれますが、世界のメーカーはもっと大変な状態にありますし、世界的な自動車の重要は現在の6000万台から2020年には8500万台になるといわれています。しかも、1000cc以上のエンジンの性能は日本製が抜群ですし、プリウス・インサイト型のエコカーは日本が世界中で特許をとっているのです。新規需要の何割かを取ることができはるはずですが、さらに、意外と思われるかもしれませんが、海外製品と十分に對抗できるだけのコストパフォーマンスを持っていません。インドのあるメーカーは20万円ほどで完成自動車をつくるといわれていますが、その部品の3分の1は

日本製なのです。そもそも、日本の部品屋さんは終戦直後から同じようなタイプの部品をつくり続けてきたので、従来型の償却が終わった機械で大量生産を行うことができるのです。ところが、中国などが同じような部品をつくらうとすると、新しい機械などを導入しなければならぬし、そのほとんどがコンピュータ制御による機械加工になるので、従来のモノづくりよりも生産時間を要するといえるわけです。安く品質の高い部品をつくることはできるのですから、日本の自動車部品メーカーに分があるのは間違いないでしょう。

現にリーマンショックの直前までは日本に工場をつくらうとする外資系企業がかなりいました。彼らは中国に工場を持ちながらも、やはり日本でも高品質なモノづくりを行う工場が必要だと考えていたのです。

そして、頼もしいことに日本の中小企業は全国で活躍し、各々の技術を磨き続けています。そこで、最後にいくつかの企業とキーワードをご紹介します。たとえば、従業員的能力を生かすというキーワードでは、(株)渡辺製作所(埼玉県さいたま市)があげられます。同社では従業員を大学に送り込んだり、先生を招いてセミナーを開催したりする

ことで、従業員の能力を高め、今では独自のセンサーを開発し、業界内で確固たる地位を築いているのです。余力を生かすという点では(株)前川製作所(東京都江東区)があげられます。同社は冷凍機の製造・販売会社だったのですが、それだけでは不安だということで、食品加工機の開発に乗り出しました。そして、生きた鳥をアツという間に食肉加工してしまう鶏肉連続処理装置(チキントータルシステム)を開発し、サウジアラビアやリビアなどで売上げを伸ばしています。海外に飛躍した事例としては、(株)五輪パッキング(埼玉県入間市)があります。同社の社長は商工会議所が主催した中国視察で同行した通訳に声をかけ、その人物にお金を預けて中国に子会社を立ち上げさせました。その子会社は大成をおさめ、従業員規模500名を超えるまでに成長しています。よく海外進出の際には相手国の事情や商習慣を知り、政府筋にもパイプをつくっておくことが肝心だといわれますが、そこまで念入りに動いてはビジネスチャンス逃してしまいかねません。失敗するリスクはあるかもしれませんが、とにかく現地に飛び込んでみるのが最大の近道なのではないでしょうか。



第3分科会の会場風景

第3分科会

「心の三つのすがた」

〈講演者〉 清水寺貫主

森 清範師

第3分科会では森清範清水寺貫主が「心の三つのすがた」という演題で講演。伝統ある清水寺の由緒や仏教における心の意味合いなどをユーモアたっぷりにお話しいただきました。

清水寺というと京都の代表的なスポットですから、修学旅行などで一度はお越しいただいていると思います。今も修学旅行で多くの学生さんが来ています。

清水寺は778年に創建されてから、昔と変わらないスタイルを保ち続けています。平安時代からずっと今のような大衆信仰の地として存在し続けているのです。ですから、昔から今という観光地としての役割も担っていました。『源氏物語』や『枕

草子』、『平家物語』、『お伽草子』などにも清水寺は登場します。謡曲にも随分と登場しますし、江戸時代になると浄瑠璃や歌舞伎、古典落語に

も登場するようになります。

では、どのように登場しているのか少しご紹介してみましよう。『枕草子』を読んでもみると、作者の清少納言が十数回も清水寺に祈願などで訪れていることがわかります。当時は単にお参りに訪れるだけでなく、相談事を受け付けたり、踊り、歌などの奉納と、いろんな催しものを開催していたのです。ある意味、お寺は当時の文化センターのようなものだったと理解していただければと思います。ところで、清少納言はお寺で話をする人物は顔が大事だと書いています。イケ面であれば、その顔をジッと見てみると、自然と話している内容がよくわかってくるというのです。逆に話し手が男前でない場合は、ついついよそ見をしてしまうので、話が頭に入ってこないというのです。

清水寺の貫主を務めていることから、私はいろんな講演会に招かれます。先日は京都市観光協会が50周年ということで記念講演を依頼されました。京都市観光協会とは京都の3

公害に悩まされました。熊本大学の医学部は早い段階で、水俣病の原因が水銀だと分析していましたが、それを9年間ほったらかしにしたために水俣病は急激に広まってしまいました。心が正常に機能していれば、そのような悲劇は未然に防ぐことができたはずだと思うのです。

この心についても少し深く考えてみたいと思います。心はサンスクリット語で「アーラーヤ」といいます。ヒマラヤは、ラヤが心、ヒマは雪を意味します。そして、中国の学僧たちは「アーラーヤ」を「蔵」のようなものだと意識しています。蔵にはいろんなものが入っています。使えないものもあれば使えるものもあるし、いいものもあれば悪いものもあります。私たちの心のなかにも、そのようにいろんな要素が含まれているのです。そして、私たちは心を通して世の中と接し続けています。人それぞれ心は違うので、それぞれの見え方があります。それが人生観であり、世界観でもあるのです。

仏教では心の働きを3つに分類しています。ひとつ目が「能蔵」です。これは経験を取り入れる心の働きを指します。たとえば、人が見ていなくてもいいことをする、聞かれていなくてもいい言葉を述べる、いいこ

とを考える。そういったことは自然と蔵のなかに蓄積されていくというわけです。逆に悪いことをしていれば、それも自然と心のなかに蓄積されていきます。

ふたつ目は「執蔵」です。これは自我によって、自分の立場やメンツに執着することを意味します。実際、私だつて自我にとらわれることがあります。ある人の弔辞を3人で読む際に、ほかのふたりには事前に目印となるリボンが渡されていたのに、私には渡されていませんでした。結果的にたんなる渡し忘れだったのですが、どうして私だけという気持ちが入り込んでしまったのか、どういった気持ちは無意識に何らかの拍子に出てくるので、気を付けなければならぬのです。人は無意識に自分を大切にしているから、こうした気持ちが湧き上がってくるのは当然のことです。ただし、トラブルを起こさないようにするためには、それをうまくコントロールすることが肝心なのです。サンスクリット語で観音様は「アバロキテイシバラ」と呼ばれます。アバというのは離れる、ロキテは見る、イシバラは自由自在にという意味です。つまり、観音様は私から離れて、物事を自由自在に見ることが出来る存在

であり、自我や執蔵に捉われない存在なのです。そのような存在を目指して、心をコントロールすることが仏道でもあるのです。

最後に紹介するのが「所蔵」です。能蔵によって、心のなかにさまざまな経験などが取り込まれた状態を意味します。その所蔵の性質は4、5世紀頃から「無色」であるとされています。日常生活での色々な経験や行いの結果がすべて所蔵となるわけですが、それらには善もあれば悪もあります。ですが、いかに善を積み続けても善に染まることはないし、悪を積み続けても悪に染まることはありません。それが「無記」という概念なのです。

こう説明すると、善悪が蓄積していくという考え方はどうなるのかと指摘されることがあります。たしかに、善悪は蓄積されていくのですが、決して染まり切らないということが重要なのです。つまり、いかに悪を重ねてもいくらでもやり直しができ、逆にいかに善人と呼ばれていても悪行を犯す可能性はゼロではないということなのです。般若経のなかに、1000年の蔵でも開けた途端に即明るくなるという一節があります。また、閉じたらすぐに真っ暗になるという一節もあります。悪行を

重ねてきた人であっても、やり直そうという気持ちになつたら、そこからひとつひとつ目の前を明るくすることが出来るのです。私たちはこのような心の働きを見つめ、常に自身の行いや心の動きを反省し続けなければなりません。

ところで、私は自身の心を見つめ続けていると、命の不思議さを感じることが出来ます。現にどうして心臓が動いているのか、どうして私たちが生きているのかはわかりません。毎朝当たり前のようには起きていますが、明日の朝、いつものように起きられるかという保証は必ずしもありません。

仏教の根本は命の哲学です。ともに生き、ともに老い、ともに亡くなっていく命の尊厳やメカニズムを伝えることだと思っています。私は毎年12月12日に今年の一字を清水の舞台で書いていますが、それが「命」になった年がありました。命はあらゆる事物に宿っています。動物にかぎらず花のような植物を見ても、そこに生命を感じる事ができます。同様に物にだつて、何かしらの命が宿っています。このような時代だからこそ、私たちはそれらの尊厳をしつかりと考えなければならぬと思うのです。

東京国立博物館 特別展
『北京故宮博物院200選』にご招待！

本展は、2012年に日中国交正常化四十周年を迎えるのを記念して開催されます。明の永楽帝から清の宣統帝溥儀まで24人の皇帝が居城とした紫禁城に由来する北京故宮博物院は、壮麗な宮殿建築と180万点を超えるコレクションを誇ります。それらの貴重な文物（絵画、書跡、青銅器、漆工など）多彩な分野から選りすぐりの名宝200件が出品されます。出展作品の約半数が国宝級（二級文物）、今まで門外不出とされていた宋・元時代の書画一書、宋三家や現代文人の名品など41件（39件が日本初公開）に加え、青銅器や玉器の傑作まで、まさに、北京故宮展の決定版というにふさわしいラインナップです。さらに、乾隆帝の4つの肖像画を軸にしながら、清朝の豊かな世界観を読み解くコーナーも必見です。中国文明の粋が凝縮された「皇帝のコレクション」宮廷美と壮大な世界観を

ぜひご堪能ください。

今回、ミロク情報サービスよりこの展示会に10名様をご招待いたします。ふるつてご応募ください。

【開催期間】

2012年1月2日(月)～2月19日(日)

【応募方法】

・応募期限…2012年1月20日(金)
・ご招待プレゼント数…10名様(20枚)
・応募方法…官製はがきかFAXにて、郵便番号、住所、氏名、性別、年齢、職業、電話番号、希望枚数(お一人最大2枚まで)を明記の上、以下の宛先までご応募ください。

・応募先…〒163-0648 東京都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービル48階私書箱4051号ミロク情報サービスChanne1「国立博物館プレゼント」係
FAX…0120-0369-1773

・当選発表…お申し込み多数の場合は、抽選とさせていただきます。当選結果はチケットの発送をもって換えさせていただきます。

「東京国立博物館友の会 & パスポートのご案内」

・東京国立博物館友の会(年間費10000円、発行日から1年間で有効)

特典として東京・京都・奈良・九州国立博物館4館の特別展共通観覧券を6枚、東京国立博物館のみで有効な観覧券を6枚計12枚配布。(4館の平常展は何度でも観覧可)そのほか、東京国立博物館ニュースの定期郵送などの特典がございます。

・東京国立博物館 パスポート(一般4000円、学生2500円発効日から1年間有効)

特典として東京・京都・奈良・九州国立博物館4館の平常展は何度でも、好きな6つの特別展を1回ずつ計6回までご覧いただけます。

これらの会費は、文化財の購入・修理、調査研究・平常展・施設整備等の充実に充てられています。

詳しくは、東京国立博物館ホームページ(<http://www.tnm.go.jp/>)をご覧ください。

この機会をお見逃しなく！
SOX BOX 本体特別価格キャンペーン実施中！！

情報セキュリティ対策は「コスト」ではなく次の経営に活かすための「投資」です！
期間/平成24年1月31日納品分まで(ただし先着50台)



「SOX BOX」は株式会社ミロク情報サービスの登録商標です。その他の会社名および製品名は各社の商標または登録商標です。

もちろんセキュリティも向上します！

●ファイル共有ソフト等の特定アプリケーションやUSBメモリ等の使用禁止で、情報の漏えいを防ぎます。

●社内ネットワークに不正接続されたパソコンの検知・遮断で、情報の漏えいを防ぎます。

監視対象パソコン台数50台以下用
本体通常価格60万円(税込63万円)↓スペシャル価格

※料金は担当支社にお問い合わせください。

※50台に達した時点でキャンペーン終了となります。

※SOX BOXは本体以外にも、監視対象パソコン台数分のソフトウェア料金や導入時のユーエスウェア料金もかかりますので、詳しくは弊社担当営業にお問い合わせください。

わせください。
※51台以上のパソコンを監視するSOX BOXについては別途弊社営業担当にお問い合わせください。

「とりあえず試してみたい」というお客様向けに無償モニターキャンペーンも実施中です！

SOX BOXを導入すれば、私用USBメモリ、ファイル共有ソフトの使用禁止、印刷禁止が行え、アプリケーション操作履歴、ファイルアクセス履歴、Web閲覧履歴、送受信メール履歴の取得が可能です。

SOX BOX本体特別価格キャンペーン申込及びお問い合わせについて

- 見積を希望
- 詳しい話を聞きたい
- 詳しい資料が欲しい
- 無償モニターを申し込みたい

と担当支社までご用命ください。



会計人の りしーエッセイ

中部ミロク会計人会 会長 石川 光男

『朝活』のおすすめ

朝起きるとまだ闇の中、4時半。ここ数年この時間に起床です。以前は、6時30分から7時でした。目覚ましがなくても、プラスマイナス5分？そして、週1回の『朝活』のスタート。中小企業経営者・幹部などのボランティアによる研修団体のモーニングセミナーです。全国700カ所の組織です。

5時30分にセミナー会場に到着。会場の設営やら、受付の準備やら、他の役員さんとの打ち合わせやら…。6時からは『役員朝礼』。本番の予行演習。緊張感漂う中で、いよいよ一般会員のお出迎え。毎回20人程集まり、さあスタート。6時30分からモーニングセミナーです。毎回講師が変わり、様々な会員・講師の意見、経営や家庭・生い立ちなど体験談を伺うことができ、『気づき』もあります。7時30分、セミナー終了。そして、参加者同士楽しい朝食タイムであります。先ほどとは打って違って、家族や経営の出来事などを談笑しながらの食事で、交流を深めることができます。

『朝活』のおすすめ、いかがでしょうか。私



共の研修・実践団体は、大自然のリズムに即した『朝型ライフスタイル』を確立するため、朝、目が覚めたらサッと起きる。これを『朝起き』と呼んでいます。このトレーニングでズボラなクセが直り、ワガママが取り除かれます。必要なことを必要な時にスッと気づき、『感性のアンテナ』を高めることができます。朝起きの実践『目が覚めたらサッと起きる』という実践の第一歩を続けていると、不思議なカンが湧いてきて、多くの気づきが得られ判断力・決断力が身に付きます。ぜひご自身で体験してみてください。

他の日は、事務所に6時30分に出社したり、ウォーキングをします。この複雑な世の中、多様な人々の生活ぶりから一般的には、『遅寝・遅起き』タイプが多いようです。

でも、『朝起き』はすばらしい。朝早く起きるといことは、社会的な活動を行う前に自分自身の自由な時間を持つことです。私は6時30分出社ですから、約2時間は自分の時間です。

昔から成功者といわれる人は、朝パツと起き、朝飯前にひと仕事する人でした。つまり、『時間活用の名人』といえます。朝パツと起きることができずに何ができるでしょうか。

朝日のまぶしきは自分の心を朗らかにし、『さあ！今日一日がんばるぞ！』と人生の活力がわいてきます。

『朝寝は時間の消費である。しかもこれほど高価な消費は、ほかにない』（カーネギー）『朝を制する者は、人生を制する』

表紙の写真

「富山湾の日の出」 (所在地：富山県高岡市)

ビートルズに瞑想を教えた「ラマナ・マハリシ」は、日本は日の出(いづ)国なので、世界の精神的中心になる…と。水平線に昇る太陽が上下につながったように見える



蜃気楼。「ダルマ型の日の出」が高岡市の雨晴海岸に出現。これまでダルマの形を見ましたが、今回は下半分がゆがんで小さくあり、色もご覧の通り、上下で異なった「日の出」を撮影することができました。日の出は人間の煩惱を追いやるように神々しく、畏敬の念さえ抱かせる。(豆本義弘)

月刊 税理士事務所 Channel

通巻 365 号

- 発行/株式会社ミロク情報サービス
〒160-0004 東京都新宿区四谷 4-29-1
TEL. 03-5326-0304 (ミロク会計人会事務局)
- 発行人/是枝 周樹
- 編集企画/ミロク会計人会連合会広報委員会
ミロク会計人会事務局
- 配信制作/東方通信社
- 印刷/御幸印刷株式会社
- 購読申込/株式会社ミロク情報サービス
- 禁無断転載

Empowered by Innovation



休日や夜間など、空調を止めた
オフィスなどでも安定稼働を実現。



サーバの消費電力の上限値を設定できるため、
施設内の電源リソースを有効活用。



80 PLUS® Gold/Silver電源の採用により、
低消費電力運転を実現。

オフィスの、データセンターの 節電対策は、サーバから。

インテル® Xeon® プロセッサ搭載のハイパフォーマンスに加え、
節電対策にすぐれた最適モデルがラインナップ。



Express 5800

Express 5800/GT110d

クアッドコア インテル® Xeon® プロセッサ搭載、ECO×高信頼×低価格。

OSレス ¥126,420~ (税込)

OS付き +160GB HDD ¥215,670~ (税込)

- CPU: インテル® Xeon® プロセッサ E3-1220(3.10GHz)
- メモリ: 1GB ECC付きDDR3-1333 Unbuffered DIMM
- HDD: ディスクレス(160GB選択時プラス10,500円(税込))
- LAN: 1000BASE-Tx2 ★3年翌日オンサイト保守/3年パーツ保証

※OS付きはWindows Server® 2008 R2 Standardをインストール済みでお届け。

Express 5800/GT110d-S

ECO×高信頼のサーバスペックをスリム筐体に凝縮。

OSレス ¥147,525~ (税込)

OS付き +160GB HDD ¥225,225~ (税込)

※OS付きはWindows Server® 2008 R2 Standardをインストール済みでお届け。

- CPU: インテル® Xeon® プロセッサ E3-1220(3.10GHz)
- メモリ: 1GB ECC付きDDR3-1333 Unbuffered DIMM
- HDD: ディスクレス(160GB選択時プラス10,500円(税込))
- LAN: 1000BASE-Tx2 ★3年翌日オンサイト保守/3年パーツ保証



Express 5800/E110d-1

データセンター利用に最適な省電力1Uラックサーバ。

OSレス ¥159,600~ (税込)

- CPU: インテル® Xeon® プロセッサ E3-1260L(2.40GHz)
- メモリ: 1GB ECC付きDDR3-1333 Unbuffered DIMM
- HDD: 160GB
- LAN: 1000BASE-Tx2 ★3年翌日オンサイト保守/3年パーツ保証



多彩な先進
テクノロジーに
標準対応

電源ON/OFFを自動運転

らくらくリモート管理

簡単セットアップ

日本全国 期間限定の
送料無料 お得が満載!

今すぐ
アクセス!

NECのサーバ

検索

SOHO/企業向けショッピングサイト NEC得選街 <http://nec8.com/gc/>

電話
でも!

0120-237-122

受付時間/9:00~12:00,13:00~17:00 月~金(祝日除く)

お店
でも!

クラサバ市場 秋葉原店
東京都千代田区外神田1-6-3 第一真光ビル
TEL:03-5294-9802 <http://nec8.com/chiba/>



日経コンピュータ 2011年2月3日号
第13回パートナー満足度調査
PCサーバ部門1位



PCサーバ
15年連続No.1*2

*1:当社調べ。E110d-1は40°C環境で動作させる場合、HDD Slot3へHDDの搭載ができません。*2:1996~2010暦年 国内x86サーバ(出荷台数、出荷金額) 出典IDC Japan, Japan Server Quarterly Model Analysis, 2010Q4 ※本製品は改良のため予告なしに仕様・デザインを変更することがありますのでご了承ください。*Intel, インテル, Intel Inside, Intel Inside ロゴ, Xeon, Xeon Insideは、アメリカ合衆国およびその他の国におけるIntel Corporationの商標です。*Microsoft, Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。*価格はNEC得選街がお客様に販売する場合の価格です。販売店の販売価格とは異なる場合があります。



<http://www.nec.co.jp/>

人と地球にやさしい情報社会へ